

オーストラリア 好配当株式オープン (毎月決算型)

運用報告書(全体版)

第75期(決算日 2018年10月22日)
第76期(決算日 2018年11月21日)
第77期(決算日 2018年12月21日)
第78期(決算日 2019年1月21日)
第79期(決算日 2019年2月21日)
第80期(決算日 2019年3月22日)

(作成対象期間 2018年9月22日～2019年3月22日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/株式	
信託期間	約10年2カ月間(2012年7月31日～2022年9月21日)	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンドの受益証券
	ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンド	オーストラリアの金融商品取引所上場(上場予定を含みます。)または店頭登録(登録予定を含みます。)の株式および不動産投資信託証券(不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券をいいます。)
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、当初設定から1年以内に分配を開始し、分配開始後は、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、相対的に予想配当利回りの高いオーストラリアの株式等に投資し、配当収益を確保しつつ値上がり益の獲得を追求することにより、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先(コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			S & P / A S X 200指数 (円換算)		株 式 組入比率	株 式 先 物 比 率	投 資 信 託 証 券 組入比率	純 資 産 総 額
	(分配落)	税 込 分 配 金	期 中 騰 落 率	(参考指数)	期 中 騰 落 率				
	円	円	%		%	%	%	%	百万円
51期末 (2016年10月21日)	8,222	60	5.0	12,412	6.1	89.6	2.9	5.3	19
52期末 (2016年11月21日)	8,253	60	1.1	12,508	0.8	91.4	3.0	2.2	19
53期末 (2016年12月21日)	9,131	60	11.4	13,745	9.9	92.6	3.0	1.8	22
54期末 (2017年1月23日)	9,119	60	0.5	13,984	1.7	92.2	3.1	1.8	22
55期末 (2017年2月21日)	9,328	60	2.9	14,476	3.5	92.3	3.2	1.9	24
56期末 (2017年3月21日)	9,338	60	0.8	14,407	△ 0.5	92.5	3.6	1.5	24
57期末 (2017年4月21日)	8,822	60	△ 4.9	13,725	△ 4.7	90.8	2.5	1.5	23
58期末 (2017年5月22日)	8,782	60	0.2	13,644	△ 0.6	91.6	2.5	1.8	22
59期末 (2017年6月21日)	8,885	60	1.9	13,924	2.0	92.3	2.5	2.2	23
60期末 (2017年7月21日)	9,329	60	5.7	14,704	5.6	90.8	2.4	2.3	25
61期末 (2017年8月21日)	8,960	60	△ 3.3	14,287	△ 2.8	80.9	2.5	13.9	24
62期末 (2017年9月21日)	9,287	60	4.3	14,774	3.4	78.6	2.5	15.1	25
63期末 (2017年10月23日)	9,364	60	1.5	15,081	2.1	80.6	2.6	13.5	25
64期末 (2017年11月21日)	8,931	60	△ 4.0	14,509	△ 3.8	78.3	2.6	13.4	28
65期末 (2017年12月21日)	9,157	60	3.2	15,122	4.2	78.4	2.7	14.1	31
66期末 (2018年1月22日)	9,092	60	△ 0.1	15,255	0.9	78.5	2.7	13.3	37
67期末 (2018年2月21日)	8,575	60	△ 5.0	14,465	△ 5.2	81.1	2.8	12.6	39
68期末 (2018年3月22日)	8,279	60	△ 2.8	14,008	△ 3.2	80.9	2.9	13.1	40
69期末 (2018年4月23日)	8,132	60	△ 1.1	13,921	△ 0.6	80.7	2.9	13.3	39
70期末 (2018年5月21日)	8,445	60	4.6	14,579	4.7	79.3	2.9	13.1	42
71期末 (2018年6月21日)	8,272	60	△ 1.3	14,414	△ 1.1	78.0	2.9	13.8	44
72期末 (2018年7月23日)	8,423	60	2.6	14,861	3.1	79.4	3.0	13.5	32
73期末 (2018年8月21日)	8,280	60	△ 1.0	14,701	△ 1.1	80.0	3.1	13.8	34
74期末 (2018年9月21日)	8,221	60	0.0	14,536	△ 1.1	80.7	3.1	13.2	40
75期末 (2018年10月22日)	7,602	60	△ 6.8	13,599	△ 6.4	81.1	3.2	13.4	38
76期末 (2018年11月21日)	7,343	60	△ 2.6	13,253	△ 2.5	79.8	3.3	14.2	38
77期末 (2018年12月21日)	6,797	60	△ 6.6	12,507	△ 5.6	77.7	3.3	15.9	40
78期末 (2019年1月21日)	7,087	60	5.1	13,255	6.0	78.6	3.4	15.2	44
79期末 (2019年2月21日)	7,371	60	4.9	13,931	5.1	76.9	3.4	17.1	49
80期末 (2019年3月22日)	7,327	60	0.2	13,924	△ 0.0	75.4	3.6	17.3	69

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) S & P / A S X 200指数 (円換算) は、S & P / A S X 200指数 (オーストラリア・ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。S & P / A S X 200指数 (オーストラリア・ドルベース) の所有権およびその他一切の権利は、S&P Dow Jones Indices LLCが有しています。S&P Dow Jones Indices LLCは、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

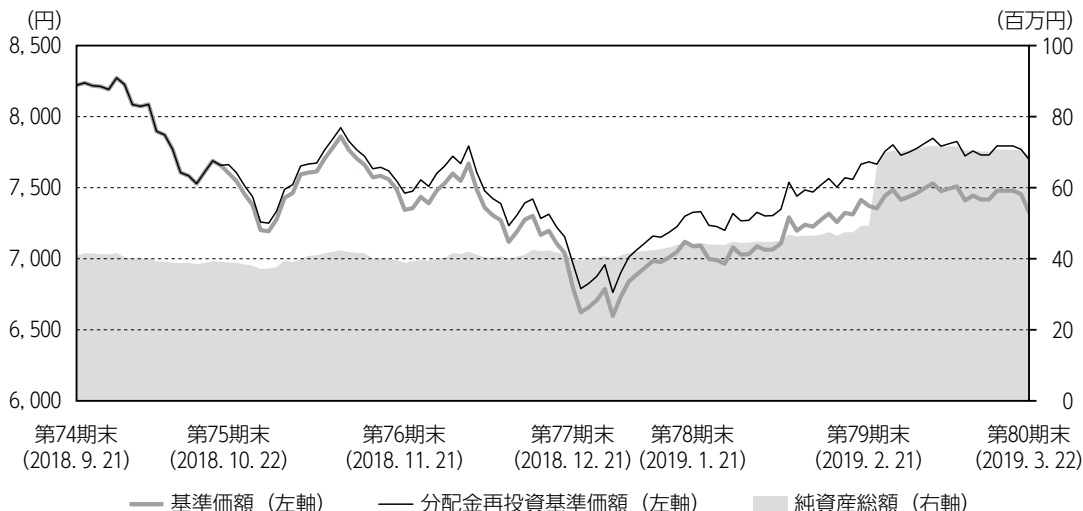
(注5) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

第75期首：8,221円

第80期末：7,327円（既払分配金360円）

騰落率：△6.4%（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

オーストラリアと米国の長期金利差の拡大や投資家のリスク回避姿勢の高まりなどを背景に、オーストラリア・ドルが対円で下落したことがマイナス要因となりました。また、ポートフォリオで大きなウエートを占める金融セクターが銀行株を中心に軟調に推移したこともマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

オーストラリア好配当株式オープン（毎月決算型）

	年 月 日	基 準 価 額		S & P / A S X 200指数 (円換算)		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
		騰 落 率	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率			
第75期	(期首) 2018年9月21日	円	%		%	%	%	%
		8,221	—	14,536	—	80.7	3.1	13.2
	9月末	8,191	△ 0.4	14,513	△ 0.2	80.1	3.1	13.1
第76期	(期末) 2018年10月22日	7,662	△ 6.8	13,599	△ 6.4	81.1	3.2	13.4
	(期首) 2018年10月22日	7,602	—	13,599	—	81.1	3.2	13.4
	10月末	7,429	△ 2.3	13,365	△ 1.7	79.8	3.2	14.5
第77期	(期末) 2018年11月21日	7,403	△ 2.6	13,253	△ 2.5	79.8	3.3	14.2
	(期首) 2018年11月21日	7,343	—	13,253	—	79.8	3.3	14.2
	11月末	7,599	3.5	13,726	3.6	79.1	3.3	14.5
第78期	(期末) 2018年12月21日	6,857	△ 6.6	12,507	△ 5.6	77.7	3.3	15.9
	(期首) 2018年12月21日	6,797	—	12,507	—	77.7	3.3	15.9
	12月末	6,787	△ 0.1	12,555	0.4	77.5	3.3	15.7
第79期	(期末) 2019年1月21日	7,147	5.1	13,255	6.0	78.6	3.4	15.2
	(期首) 2019年1月21日	7,087	—	13,255	—	78.6	3.4	15.2
	1月末	7,087	0.0	13,336	0.6	77.1	3.4	17.2
第80期	(期末) 2019年2月21日	7,431	4.9	13,931	5.1	76.9	3.4	17.1
	(期首) 2019年2月21日	7,371	—	13,931	—	76.9	3.4	17.1
	2月末	7,436	0.9	14,001	0.5	76.4	3.4	17.2
	(期末) 2019年3月22日	7,387	0.2	13,924	△ 0.0	75.4	3.6	17.3

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2018. 9. 22 ～ 2019. 3. 22）

■オーストラリア株式市場

オーストラリア株式市場はおおむね横ばいで推移しました。

オーストラリア株式市場は、当作成期首から2018年10月にかけて、米国の中間選挙を前に、米国金利上昇の影響や欧州の政治リスク、中国経済の減速、米中間の貿易摩擦などを背景に投資家のリスク回避姿勢が強まり、下落しました。11月前半には、大きな波乱なく米国の中間選挙を終え、不確定要素が一つ消えたことによる安心感などから投資家のリスク回避姿勢が後退し、株式市場は上昇する局面もありましたが、その後12月にかけて、原油価格の下落や世界経済の減速懸念、米中間の貿易摩擦などを背景に投資家のリスク回避姿勢が再度強まり、株式市場は軟調に推移しました。2019年1月から当作成期末にかけては、各国中央銀行がハト派寄りの姿勢を示したことを受けて投資家のリスク回避姿勢が後退したことや、原油や鉄鉱石などのコモディティ（商品）価格が堅調に推移したことなどから、株式市場は上昇しました。

■為替相場

オーストラリア・ドルは対円で下落（円高）しました。

当作成期首から2018年10月にかけて、オーストラリア・ドルは対円で下落しました。中央銀行の金融政策の違いなどからオーストラリアと米国の長期金利差は拡大傾向であり、中国経済の減速懸念とも相まってオーストラリア・ドルは軟調に推移しました。11月にかけては、大きな波乱なく米国の中間選挙を通過し投資家のリスク回避姿勢が後退したことや、予定されていた米中首脳会談への期待感などから、オーストラリア・ドルは堅調に推移しました。12月から2019年1月初めにかけては、米中間の貿易摩擦への懸念の高まりや世界経済の減速懸念、欧州の政治リスクなどから、投資家のリスク回避姿勢が強まり、オーストラリア・ドルは円に対して大きく下落しました。1月初めから当作成期末にかけては、各国中央銀行がハト派寄りの姿勢を示したことを受けて投資家のリスク回避姿勢が後退し、オーストラリア・ドルは円に対して値を戻す展開となりました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンド」の受益証券へ投資を行います。

■ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンド

当ファンドでは引き続き、厳しい経済環境下においても安定的なキャッシュフローを生み出すこ

とができる、強固な収益基盤を持つ企業に注目しています。また、その中でも配当という形での株主還元を重視する企業を中心に投資していく所存です。

ポートフォリオについて

(2018. 9. 22 ~ 2019. 3. 22)

当ファンド

「ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンド」の受益証券へ投資を行いました。

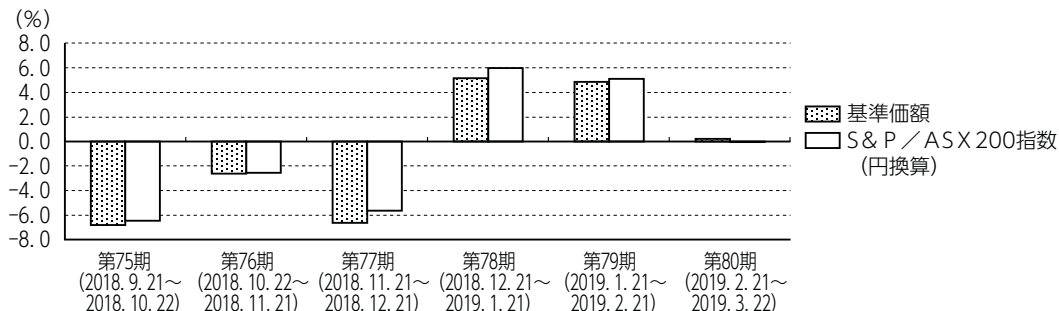
ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンド

グローバルな事業ネットワークを持ち、底堅い利益成長が見込まれた大手証券会社 MACQUARIE GROUP LTD（金融）、オーストラリア国内での個人向け住宅ローンを中心的な事業とし、アジアにもネットワークを持つ大手銀行 AUST AND NZ BANKING GROUP（金融）、中小企業向けの貸し出しに強みを持ち、構造改革の進展が期待された大手銀行 NATIONAL AUSTRALIA BANK LTD（金融）、高いブランド力と強固な顧客基盤を持ち、高い収益性を誇る大手銀行 COMMONWEALTH BANK OF AUSTRALIA（金融）、オーストラリア国内での個人向け住宅ローンを主な事業とし、優れた財務基盤とともに安定した業績が予想された大手銀行 WESTPAC BANKING CORP（金融）などを高位に組み入れました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数はオーストラリア株式市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第75期	第76期	第77期	第78期	第79期	第80期
	2018年9月22日 ～2018年10月22日	2018年10月23日 ～2018年11月21日	2018年11月22日 ～2018年12月21日	2018年12月22日 ～2019年1月21日	2019年1月22日 ～2019年2月21日	2019年2月22日 ～2019年3月22日
当期分配金(税込み) (円)	60	60	60	60	60	60
対基準価額比率 (%)	0.78	0.81	0.88	0.84	0.81	0.81
当期の収益 (円)	—	53	—	12	30	60
当期の収益以外 (円)	60	6	60	47	29	—
翌期繰越分配対象額 (円)	3,951	3,947	3,887	3,841	3,814	3,844

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第75期	第76期	第77期	第78期	第79期	第80期
(a) 経費控除後の配当等収益	0.00円	✓ 53.39円	0.00円	✓ 12.89円	✓ 30.76円	✓ 77.82円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	3,597.84	3,627.58	3,661.59	3,674.73	3,693.27	3,743.14
(d) 分配準備積立金	✓ 413.80	✓ 326.65	✓ 286.05	✓ 213.45	✓ 150.39	83.95
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	4,011.64	4,007.63	3,947.65	3,901.07	3,874.43	3,904.93
(f) 分配金	60.00	60.00	60.00	60.00	60.00	60.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	3,951.64	3,947.63	3,887.65	3,841.07	3,814.43	3,844.93

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

「ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンド」の受益証券へ投資を行います。

■ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンド

当ファンドでは引き続き、厳しい経済環境下においても安定的なキャッシュフローを生み出すことができる、強固な収益基盤を持つ企業に注目しています。またその中でも配当という形での株主還元を重視する企業を中心に投資していく所存です。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第75期～第80期 (2018. 9. 22～2019. 3. 22)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	60円	0. 808%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は7, 375円です。
(投 信 会 社)	(28)	(0. 377)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(30)	(0. 404)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 銀 行)	(2)	(0. 026)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	4	0. 060	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(4)	(0. 049)	
(先物・オプション)	(0)	(0. 000)	
(投資信託証券)	(1)	(0. 011)	
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	4	0. 050	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(3)	(0. 042)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0. 002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0. 006)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	68	0. 917	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

オーストラリア好配当株式オープン（毎月決算型）

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2018年9月22日から2019年3月22日まで)

決算期	第75期～第80期			
	設定		解約	
	□数	金額	□数	金額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンド	19,483	36,500	3,572	6,800

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2018年9月22日から2019年3月22日まで)

項目	第75期～第80期
	ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	627,197千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	2,524,903千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.24

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種類	第74期末	第80期末	
	□数	□数	評価額
	千口	千口	千円
ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンド	19,998	35,909	68,381

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年3月22日現在

項目	第80期末	
	評価額	比率
	千円	%
ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンド	68,381	97.4
コール・ローン等、その他	1,802	2.6
投資信託財産総額	70,184	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、3月22日における邦貨換算レートは、1オーストラリア・ドル＝78.69円です。

(注3) ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンドにおいて、第80期末における外貨建純資産(3,000,059千円)の投資信託財産総額(3,024,126千円)に対する比率は、99.2%です。

オーストラリア好配当株式オープン（毎月決算型）

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2018年10月22日)、(2018年11月21日)、(2018年12月21日)、(2019年1月21日)、(2019年2月21日)、(2019年3月22日) 現在

項 目	第75期末	第76期末	第77期末	第78期末	第79期末	第80期末
(A) 資産	39,266,455円	39,219,590円	40,512,177円	44,604,809円	49,900,232円	70,184,213円
コール・ローン等	789,877	797,349	900,417	877,753	1,059,730	1,602,267
ダイワ・オーストラリア高配当株 マザーファンド（評価額）	38,476,578	38,422,241	39,611,760	43,727,056	48,840,502	68,381,946
未収入金	—	—	—	—	—	200,000
(B) 負債	362,253	370,820	408,777	431,667	576,087	1,022,970
未払収益分配金	307,040	317,426	354,005	374,000	401,490	566,355
未払解約金	—	—	—	—	110,999	365,906
未払信託報酬	55,046	53,048	54,270	56,980	62,741	89,568
その他未払費用	167	346	502	687	857	1,141
(C) 純資産総額（A－B）	38,904,202	38,848,770	40,103,400	44,173,142	49,324,145	69,161,243
元本	30,704,087	31,742,608	35,400,508	37,400,006	40,149,040	56,635,514
次期繰越増益金	8,200,115	7,106,162	4,702,892	6,773,136	9,175,105	12,525,729
(D) 受益権総口数	51,173,494口	52,904,362口	59,000,861口	62,333,358口	66,915,081口	94,392,537口
1万口当り基準価額（C/D）	7,602円	7,343円	6,797円	7,087円	7,371円	7,327円

* 第74期末における元本額は29,814,208円、当作成期間（第75期～第80期）中における追加設定元本額は32,070,819円、同解約元本額は5,249,513円です。

* 第80期末の計算口数当りの純資産額は7,327円です。

■損益の状況

第75期 自2018年9月22日 至2018年10月22日 第77期 自2018年11月22日 至2018年12月21日 第79期 自2019年1月22日 至2019年2月21日
 第76期 自2018年10月23日 至2018年11月21日 第78期 自2018年12月22日 至2019年1月21日 第80期 自2019年2月22日 至2019年3月22日

項 目	第75期	第76期	第77期	第78期	第79期	第80期
(A) 配当等収益	△ 22円	△ 8円	△ 9円	△ 5円	△ 24円	△ 39円
支払利息	△ 22	△ 8	△ 9	△ 5	△ 24	△ 39
(B) 有価証券売買損益	△ 2,712,035	△ 945,137	△ 2,807,702	2,213,507	2,272,876	223,127
売買益	28,554	27,832	2,616	2,215,375	2,313,446	241,444
売買損	△ 2,740,589	△ 972,969	△ 2,810,318	△ 1,868	△ 40,570	△ 18,317
(C) 信託報酬等	△ 55,220	△ 53,232	△ 54,454	△ 57,198	△ 62,941	△ 89,852
(D) 当期損益金（A+B+C）	△ 2,767,277	△ 998,377	△ 2,862,165	2,156,304	2,209,911	133,236
(E) 前期繰越増益金	△ 202,731	△ 3,127,952	△ 4,429,441	△ 7,627,032	△ 5,672,664	△ 3,777,255
(F) 追加信託差損益金	11,477,163	11,549,917	12,348,503	12,617,864	13,039,348	16,736,103
（配当等相当額）	(18,411,428)	(19,191,505)	(21,603,736)	(22,905,862)	(24,713,589)	(35,332,526)
（売買損益相当額）	(△ 6,934,265)	(△ 7,641,588)	(△ 9,255,233)	(△ 10,287,998)	(△ 11,674,241)	(△ 18,596,423)
(G) 合計（D+E+F）	8,507,155	7,423,588	5,056,897	7,147,136	9,576,595	13,092,084
(H) 収益分配金	△ 307,040	△ 317,426	△ 354,005	△ 374,000	△ 401,490	△ 566,355
次期繰越増益金（G+H）	8,200,115	7,106,162	4,702,892	6,773,136	9,175,105	12,525,729
追加信託差損益金	11,477,163	11,549,917	12,348,503	12,617,864	13,039,348	16,736,103
（配当等相当額）	(18,411,428)	(19,191,505)	(21,603,736)	(22,905,862)	(24,713,589)	(35,332,526)
（売買損益相当額）	(△ 6,934,265)	(△ 7,641,588)	(△ 9,255,233)	(△ 10,287,998)	(△ 11,674,241)	(△ 18,596,423)
分配準備積立金	1,810,543	1,693,231	1,333,772	1,036,878	810,726	960,756
繰越増益金	△ 5,087,591	△ 6,136,986	△ 8,979,383	△ 6,881,606	△ 4,674,969	△ 5,171,130

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

オーストラリア好配当株式オープン（毎月決算型）

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第75期	第76期	第77期	第78期	第79期	第80期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円	282,488円	0円	80,348円	205,862円	734,636円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	18,411,428	19,191,505	21,603,736	22,905,862	24,713,589	35,332,526
(d) 分配準備積立金	2,117,583	1,728,169	1,687,777	1,330,530	1,006,354	792,475
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	20,529,011	21,202,162	23,291,513	24,316,740	25,925,805	36,859,637
(f) 分配金	307,040	317,426	354,005	374,000	401,490	566,355
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	20,221,971	20,884,736	22,937,508	23,942,740	25,524,315	36,293,282
(h) 受益権総口数	51,173,494口	52,904,362口	59,000,861口	62,333,358口	66,915,081口	94,392,537口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ

1 万 口 当 り 分 配 金	第75期	第76期	第77期	第78期	第79期	第80期
	60円	60円	60円	60円	60円	60円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンド

運用報告書 第14期 (決算日 2019年3月22日)

(作成対象期間 2018年9月22日～2019年3月22日)

ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	オーストラリアの金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）または店頭登録（登録予定を含みます。）の株式および不動産投資信託証券（不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券）
株式組入制限	無制限

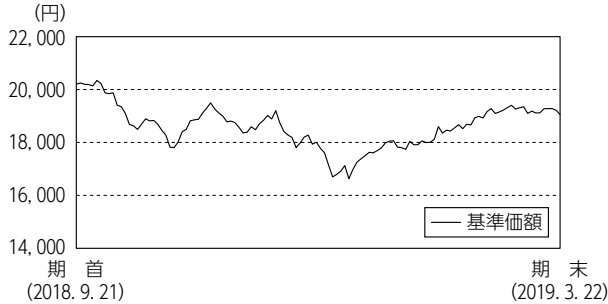
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準価額		S&P/ASX200指数 (円換算)		株 式 組入比率	株 式 先 物 組 入 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
	円	%	参考指数	%			
(期 首) 2018年 9月21日	20,204	—	13,640	—	81.6	3.2	13.4
9月末	20,137	△ 0.3	13,618	△ 0.2	81.0	3.2	13.2
10月末	18,409	△ 8.9	12,540	△ 8.1	80.6	3.3	14.6
11月末	19,018	△ 5.9	12,880	△ 5.6	80.0	3.3	14.7
12月末	17,122	△ 15.3	11,781	△ 13.6	78.9	3.4	16.0
2019年 1月末	18,060	△ 10.6	12,514	△ 8.3	78.0	3.4	17.4
2月末	19,153	△ 5.2	13,137	△ 3.7	77.2	3.5	17.4
(期 末) 2019年 3月22日	19,043	△ 5.7	13,065	△ 4.2	76.3	3.6	17.5

- (注1) 騰落率は期首比。
- (注2) S & P / A S X 200指数 (円換算) は、S & P / A S X 200指数 (オーストラリア・ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。S & P / A S X 200指数 (オーストラリア・ドルベース) の所有権およびその他一切の権利は、S&P Dow Jones Indices LLCが有しています。S&P Dow Jones Indices LLCは、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。
- (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
- (注5) 株式先物比率は買建比率 - 売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：20,204円 期末：19,043円 騰落率：△5.7%

【基準価額の主な変動要因】

オーストラリアと米国の長期金利差の拡大や投資家のリスク回避姿勢の高まりなどを背景に、オーストラリア・ドルが対円で下落したことがマイナス要因となりました。また、ポートフォリオで大きなウェイトを占める金融セクターが銀行株を中心に軟調に推移したこともマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○オーストラリア株式市況

オーストラリア株式市場はおおむね横ばいで推移しました。オーストラリア株式市場は、当作成期首から2018年10月にかけて、米国の中間選挙を前に、米国金利上昇の影響や欧州の政治リスク、中国経済の減速、米中間の貿易摩擦などを背景に投資家のリスク回避姿勢が強まり、下落しました。11月前半には、大きな波乱なく米国の中間選挙を終え、不確定要素が一つ消えたことによる安心感などから投資家のリスク回避姿勢が後退し、株式市場は上昇する局面もありましたが、その後12月にかけて、原油価格の下落や世界経済の減速懸念、米中間の貿易摩擦などを背景に投資家のリスク回避姿勢が再度強まり、株式市場は軟調に推移しました。2019年1月から当作成期末にかけては、各国中央銀行がハト派寄りの姿勢を示したことを受けて投資家のリスク回避姿勢が後退したことや、原油や鉄鉱石などのコモディティ (商品) 価格が堅調に推移したことなどから、株式市場は上昇しました。

○為替相場

オーストラリア・ドルは対円で下落 (円高) しました。当作成期首から2018年10月にかけて、オーストラリア・ドルは対円で下落しました。中央銀行の金融政策の違いなどからオーストラリアと米国の長期金利差は拡大傾向であり、中国経済の減速懸念とも相まってオーストラリア・ドルは軟調に推移しました。11月にかけては、大きな波乱なく米国の中間選挙を通過し投資家のリスク回避姿勢が後退したことや、予定されていた米中首脳会談への期待感などから、オーストラリア・ドルは堅調に推移しました。12月から2019年1月初めにかけては、米中間の貿易摩擦への懸念の高まりや世界経済の減速懸念、欧州の政治リスクなどから、投資家のリスク回避姿勢が強まり、オーストラリア・ドルは円に対して大きく下落しました。1月初めから当作成期末にかけては、各国中央銀行がハト派寄りの姿勢を示したことを受けて投資家のリスク回避姿勢が後退し、オーストラリア・ドルは円に対して値を戻す展開となりました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

当ファンドでは引き続き、厳しい経済環境下においても安定的なキャッシュフローを生み出すことができる、強固な収益基盤を持つ企業に注目しています。また、その中でも配当という形での株主還元を重視する企業を中心に投資していく所存です。

◆ポートフォリオについて

グローバルな事業ネットワークを持ち、底堅い利益成長が見込まれた大手証券会社 MACQUARIE GROUP LTD (金融)、オーストラリア国内での個人向け住宅ローンを中心的な事業とし、アジアにもネットワークを持つ大手銀行 AUST AND NZ BANKING GROUP (金融)、中小企業向けの貸し出しに強みを持ち、構造改革の進展が期待された大手銀行 NATIONAL AUSTRALIA BANK LTD (金融)、高いブランド力と強固な顧客基盤を持ち、高い収益性を誇る大手銀行 COMMONWEALTH BANK OF AUSTRALIA (金融)、オーストラリア国内での個人向け住宅ローンを主な事業とし、優れた財務基盤とともに安定した業績が予想された大手銀行 WESTPAC BANKING CORP (金融) などを高位に組み入れました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。参考指数はオーストラリア株式市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。

《今後の運用方針》

当ファンドでは引き続き、厳しい経済環境下においても安定的なキャッシュフローを生み出すことができる、強固な収益基盤を持つ企業に注目しています。またその中でも配当という形での株主還元を重視する企業を中心に投資していく所存です。

■ 1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (株式)	11円 (9)
(先物・オプション)	(0)
(投資信託証券)	(2)
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用)	9 (8)
(その他)	(1)
合 計	20

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

(1) 株 式

(2018年9月22日から2019年3月22日まで)

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外国	オーストラリア	百株	千オーストラリア・ドル	百株	千オーストラリア・ドル
		6,250 (209.72)	1,585 (67)	12,121.39	6,255

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ()内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 投資信託証券

(2018年9月22日から2019年3月22日まで)

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外国	オーストラリア	千口	千オーストラリア・ドル	千口	千オーストラリア・ドル
		356.816 (25.236)	1,372 (51)	110 (—)	336 (—)

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 買付()内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 売付()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注4) 金額の単位未満は切捨て。

(3) 先物取引の種類別取引状況

(2018年9月22日から2019年3月22日まで)

種 類 別	買 建		売 建	
	新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外国	百万円	百万円	百万円	百万円
	206	207	—	—

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンド

■主要な売買銘柄

(1) 株式

(2018年9月22日から2019年3月22日まで)

銘柄	当			期			
	買付			売付			
	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
SOUTH32 LTD (オーストラリア)	70	19,797	282	TELSTRA CORP LTD (オーストラリア)	290	67,252	231
SRG GLOBAL LTD (オーストラリア)	400	19,339	48	BORAL LTD (オーストラリア)	105	46,534	443
STAR ENTERTAINMENT GRP LTD/T (オーストラリア)	50	17,181	343	MACQUARIE GROUP LTD (オーストラリア)	4.7	46,532	9,900
BORAL LTD (オーストラリア)	40	16,459	411	COMMONWEALTH BANK OF AUSTRAL (オーストラリア)	7.3	41,614	5,700
COLES GROUP LTD (オーストラリア)	16	14,788	924	VILLA WORLD LTD (オーストラリア)	291.281	39,518	135
CALTEX AUSTRALIA LTD (オーストラリア)	7	14,739	2,105	AMCOR LIMITED (オーストラリア)	31	34,008	1,097
WESFARMERS LTD (オーストラリア)	5	13,104	2,620	ASX LTD (オーストラリア)	6	31,241	5,206
FORTESCUE METALS GROUP LTD (オーストラリア)	37	12,155	328	NATIONAL AUSTRALIA BANK LTD (オーストラリア)	15	28,689	1,912
				COLES GROUP LTD (オーストラリア)	19.363	20,258	1,046
				QBE INSURANCE GROUP LTD (オーストラリア)	20	18,801	940

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 投資信託証券

(2018年9月22日から2019年3月22日まで)

銘柄	当			期			
	買付			売付			
	口数	金額	平均単価	銘柄	口数	金額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
TRANSURBAN GROUP (オーストラリア)	32	30,672	958	SPARK INFRASTRUCTURE GROUP (オーストラリア)	100	17,534	175
CENTURIA METROPOLITAN REIT (オーストラリア)	144.11	27,496	190	LENLEASE GROUP (オーストラリア)	10	8,888	888
SCENTRE GROUP (オーストラリア)	50	15,541	310				
SHOPPING CENTRES AUSTRALASIA (オーストラリア)	76	15,315	201				
GOODMAN GROUP (オーストラリア)	15	12,620	841				
RURAL FUNDS GROUP (オーストラリア)	39.706	6,931	174				

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国株式

銘柄	期首		当期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
	百株	百株	千円	千円	
(オーストラリア)					
BHP GROUP LTD	130	130	489	38,545	素材
SOUTH32 LTD	—	700	268	21,151	素材
ALUMINA LTD	4,000	4,000	1,044	82,152	素材
WOODSIDE PETROLEUM LTD	212.27	212.27	754	59,381	エネルギー
FORTESCUE METALS GROUP LTD	—	370	240	18,954	素材
BENDIGO AND ADELAIDE BANK	323.58	323.58	311	24,520	金融
NATIONAL AUSTRALIA BANK LTD	1,033.63	927.08	2,313	182,088	金融
WESTPAC BANKING CORP	897.01	897.01	2,361	185,852	金融
AUST AND NZ BANKING GROUP	1,004.57	934.57	2,471	194,516	金融

銘柄	期首		当期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
	百株	百株	千円	千円	
RIO TINTO LTD	189.59	189.59	1,772	139,491	素材
AMCOR LIMITED	310	—	—	—	素材
NUFARM LTD	207.77	207.77	93	7,340	素材
STAR ENTERTAINMENT GRP LTD/T	—	500	214	16,839	一般消費財・サービス
AURIZON HOLDINGS LTD	1,000	1,000	450	35,410	資本財・サービス
WPP AUZN LTD	3,671.39	1,871.39	121	9,571	コミュニケーション・サービス
AUSTRALIAN VINTAGE LTD	361.2	371.27	17	1,402	生活必需品
QMS MEDIA LTD	1,043.8	1,056.71	75	5,903	コミュニケーション・サービス
SRG GLOBAL LTD	9,833.98	13,833.98	442	34,835	資本財・サービス
BRAVURA SOLUTIONS LTD	450	450	254	20,006	情報技術

銘柄	期首		当期末		業種等	
	株数	株数	評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
APPEN LTD	130	130	303	23,906	情報技術	
HANSEN TECHNOLOGIES LTD	300	—	—	—	情報技術	
PRO MEDICUS LTD	164.78	79.24	134	10,600	ヘルスケア	
Z ENERGY LTD	0.53	0.53	0	25	エネルギー	
HARVEY NORMAN HOLDING-RIGHTS	29.41	—	—	—	一般消費財・サービス	
COLES GROUP LTD	—	160	185	14,579	生活必需品	
TREASURY WINE ESTATES LTD	120	—	—	—	生活必需品	
COMMONWEALTH BANK OF AUSTRAL	374.02	301.02	2,141	168,487	金融	
CALTEX AUSTRALIA LTD	—	70	185	14,613	エネルギー	
QBE INSURANCE GROUP LTD	426.42	226.42	278	21,932	金融	
TELSTRA CORP LTD	3,400	500	164	12,905	コミュニケーション・サービス	
SUPER RETAIL GROUP LTD	157.35	157.35	121	9,521	一般消費財・サービス	
MACQUARIE GROUP LTD	251.64	204.64	2,595	204,235	金融	
BANK OF QUEENSLAND LTD	188.36	195.86	179	14,086	金融	
CSL LTD	30	30	582	45,851	ヘルスケア	
WESFARMERS LTD	193.63	243.63	841	66,255	一般消費財・サービス	
BLUESCOPE STEEL LTD	390	260	356	28,070	素材	
SUNCORP GROUP LTD	1,260	1,160	1,530	120,398	金融	
BORAL LTD	1,050	400	184	14,478	素材	
ASX LTD	140	80	557	43,864	金融	
COMPUTERSHARE LTD	290	190	334	26,284	情報技術	
HARVEY NORMAN HOLDINGS LTD	500	—	—	—	一般消費財・サービス	
INSURANCE AUSTRALIA GROUP	2,410	2,162.16	1,636	128,796	金融	
SONIC HEALTHCARE LTD	4.2	4.2	10	814	ヘルスケア	
CHALLENGER LTD	566.72	566.72	422	33,223	金融	
DOWNER EDI LTD	850	850	654	51,502	資本財・サービス	
JB HI-FI LTD	110	110	263	20,730	一般消費財・サービス	
ATLAS ARTERIA	331.26	331.26	235	18,533	資本財・サービス	
IOOF HOLDINGS LTD	470	470	303	23,891	金融	
MINERAL RESOURCES LTD	410	410	642	50,523	素材	
PLATINUM ASSET MANAGEMENT	180	180	89	7,011	金融	
FLEXIGROUP LTD	813.62	813.62	110	8,675	金融	
CARDNO LTD	156.45	156.45	18	1,421	資本財・サービス	
THORN GROUP LTD	287.36	287.36	12	994	一般消費財・サービス	
NANOSONICS LTD	40.37	40.37	17	1,394	ヘルスケア	
ORORA LTD	763.9	763.9	231	18,213	素材	
GENWORTH MORTGAGE INSURANCE	700	700	170	13,440	金融	
RIDLEY CORP LTD	125.71	125.71	17	1,365	生活必需品	
NEARMAP LTD	800	—	—	—	資本財・サービス	
PACT GROUP HOLDINGS LTD	79.16	79.16	20	1,594	素材	
VILLA WORLD LTD	3,201.3	288.49	64	5,039	不動産	
ファンド	株数、金額	46,364.98	40,703.31	29,295	2,305,232	
合計	銘柄数<比率>	55銘柄	54銘柄		<76.3%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 外国投資信託証券

銘柄	期首		当期末		
	口数	口数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
	千口	千口	千オーストラリアドル	千円	
(オーストラリア)					
LENLEASE GROUP	69	59	712	56,083	
CHARTER HALL EDUCATION TRUST	131.273	134.981	477	37,600	
CENTURIA INDUSTRIAL REIT	184.391	198.049	596	46,909	
AVENTUS GROUP	70.918	72.343	162	12,808	
RURAL FUNDS GROUP	—	39.706	92	7,248	
CENTURIA METROPOLITAN REIT	81.095	225.205	565	44,480	
TRANSURBAN GROUP	—	32	409	32,206	
SYDNEY AIRPORT	235	235	1,680	132,218	
APA GROUP	49.348	49.348	492	38,793	
SPARK INFRASTRUCTURE GROUP	294.705	194.705	428	33,706	
SHOPPING CENTRES AUSTRALASIA	—	76	193	15,250	
GROWTHPOINT PROPERTIES AUSTR	101.108	106.836	440	34,636	
SCENTRE GROUP	—	50	203	15,974	
ARENA REIT	25.095	25.812	72	5,687	
GOODMAN GROUP	—	15	198	15,639	
ファンド	口数、金額	1,241.933	1,513.985	6,725	529,244
合計	銘柄数<比率>	10銘柄	15銘柄		<17.5%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(3) 先物取引の銘柄別期末残高（評価額）

銘柄別	当期末	
	買建額	売建額
外国 SPI 200 FUTURES (オーストラリア)	百万円 108	百万円 —

(注1) 外貨建の評価額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 単位未満は切捨て。

ダイワ・オーストラリア高配当株マザーファンド

■投資信託財産の構成

2019年3月22日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	2,305,232 千円	76.2 %
投資信託証券	529,244	17.5
コール・ローン等、その他	189,649	6.3
投資信託財産総額	3,024,126	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、3月22日における邦貨換算レートは、1オーストラリア・ドル=78.69円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(3,000,059千円)の投資信託財産総額(3,024,126千円)に対する比率は、99.2%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年3月22日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	3,024,126,270円
コール・ローン等	98,574,659
株式(評価額)	2,305,232,386
投資信託証券(評価額)	529,244,537
未収配当金	36,604,510
差入委託証拠金	54,470,178
(B) 負債	3,175,747
未払金	495,747
未払解約金	2,680,000
(C) 純資産総額(A-B)	3,020,950,523
元本	1,586,364,927
次期繰越損益金	1,434,585,596
(D) 受益権総口数	1,586,364,927口
1万口当り基準価額(C/D)	19,043円

*期首における元本額は1,774,914,239円、当作成期間中における追加設定元本額は72,394,810円、同解約元本額は260,944,122円です。

*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、オーストラリア好配当株式オープン(毎月決算型)35,909,230円、ダイワ・オーストラリア高配当株ファンド1,550,455,697円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は19,043円です。

■損益の状況

当期 自2018年9月22日 至2019年3月22日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	85,911,376円
受取配当金	85,537,587
受取利息	378,519
支払利息	△ 4,730
(B) 有価証券売買損益	295,272,157
売買益	100,128,995
売買損	△ 395,401,152
(C) 先物取引等損益	996,452
取引益	12,139,428
取引損	△ 11,142,976
(D) その他費用	△ 1,491,829
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	△ 209,856,158
(F) 前期繰越損益金	1,811,152,442
(G) 解約差損益金	△ 233,875,878
(H) 追加信託差損益金	67,165,190
(I) 合計(E+F+G+H)	1,434,585,596
次期繰越損益金(I)	1,434,585,596

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。